



火おこしで、炬火の火 採火



真壁地区



岩瀬地区



大和地区



大塚市長に目録を手渡す白田理事長 (右)

協賛品寄贈
桜川市未来クラブ協同組合 (白田唯雄理事長) から、全事業者分の広告協賛 (のぼり旗) がありました。

岩瀬・大和・真壁の3地区で、マイギリや火打ち石を使って火をおこし、桜川市の炬火となる火を採りました。これらの3つの火は、8月10日(土)の集火式で一つの火となり、「桜川市の火」が誕生します。
※炬火とは／オリピックの聖火にあたるものです。



大塚市長にうちわを手渡す杉山真里センター長 (右)

社会福祉法人上の原学園 (小松寄忍理事長) から、うちわ3,000枚が寄贈されました。



大塚市長にうちわを手渡す海老澤総会長 (左)

株式会社海老澤工業所 (海老澤敦代表取締役) から、うちわ3,000枚が寄贈されました。



協定書に署名した大塚市長と齊藤校長 (左)

岩瀬日本大学高等学校と連携協力協定を締結
桜川市で行われるライフル射撃 (CP以外) 競技会をサポートするため、いきいき茨城ゆめ国体桜川市実行委員会と岩瀬日本大学高等学校 (齊藤克朗校長) が連携協力協定を締結しました。
同校は、秋休み期間を茨城国体会期に合わせて延長し、生徒の競技補助員としての派遣やボランティア活動を積極的に奨励しています。
今後は、生徒たちが、ボランティアや花いっぱい運動、応援のぼり旗の作成、PRイベント、ふるまひ料理などに協力し、市実行委員会とともに、全国から集まる選手団を歓迎します。



大塚市長に寄付金を手渡す羽野島幸雄団長 (右)

桜川市消防団 (羽野島幸雄団長) から、スポーツ芸術文化の振興に役立てて欲しいと、3万500円の寄付がありました。



市役所大和庁舎へサルビアを届けた真壁高校生の皆さん

いきいき茨城ゆめ国体開催まであと58日!
いばラッキー通信

vol.13

桜川市開催
〈観戦無料〉

ライフル射撃
(CP以外) 競技会
10月4日~7日



岩瀬日本大学高等学校と
連携協力協定を締結

寄付

真壁高校農業科1年生7人から、サルビアの花が寄贈され、市役所各庁舎に飾られています。

寄贈

寄付

寄贈